

土曜日もよく遊び よく学べ！ ～地域と学校みんなで子供たちを育てます～

北海道札幌市	● 活動名	● 関係する学校名
	伏古小サタデースクール	札幌市立伏古小学校

開始年度	平成 26 年度	学級数	15 学級	児童・生徒数	408 人
活動内容	<input checked="" type="checkbox"/> スポーツ活動 <input type="checkbox"/> 芸術活動 <input type="checkbox"/> キャリア教育 <input checked="" type="checkbox"/> 郷土学習・伝統文化 <input checked="" type="checkbox"/> その他（補修的学習、おやじの会と連携した子どもと大人の遊び場）				
統括的な地域学校協働活動推進員の数	配置人数 0 人	地域学校協働活動推進員の数	配置人数 3 人	連携団体・企業等	専門学校北海道体育大学校
ボランティアの数	登録人数 25 人	属性	PTA役員、おやじの会、学生等		
参考 URL	http://www.fushiko-e.sapporo-c.ed.jp/				

● 体制図



● 連絡先 札幌市教育委員会生涯学習推進課 ☎ 011-211-3872

● 活動の概要・経緯
本活動は、平成 26 年度にサッポロサタデースクールモデル事業として始まり、今年で 4 年目を迎えることとなった。地域・家庭・学校が協働しながら、子供たちの学びの場として土曜日等に様々な教室を毎年 10 回程度開催してきた。具体的には、運動会練習として地域の体育専門学校から講師を招いた「走り方教室」、給食人気メニューを家庭でも作れるようにと企画した「親子料理教室」などである。その他、夏休みなど長期休業開始直後に子供の自主学習を支援する「サマースクール/ウインタースクール」は年々参加人数が増えている。平成 28 年度からは保護者も運営に参画し、大人と子供と一緒に遊べる場として「フェスティバル」を夏と冬に開催した。

● 活動の特徴・工夫

【特徴的な活動内容】

〈子供たちの興味関心に基づいた活動〉料理が好きな子供たちのため、親子でふれあいながら料理を学べる「親子料理教室」を開催している。また、遊びが大好きな子供たちのため、夏と冬に「フェスティバル」を開催した。特に「ウインターフェスティバル」は、札幌市が重点テーマとしている「雪」を楽しむ企画として「雪中リレー」や「雪合戦」、「雪積み競争」などを行った。

〈地域人材の積極的な活用〉「命の大切さ」がテーマのときには地域の産婦人科助産師を講師に招き、出産の大変さや親の愛情の深さを子供たちに伝えた。また、「親子料理教室」では、地域保育園で勤務していた栄養士を招き、調理体験を通して「食」への関心を高め、食事の大切さを子供たちに伝えた。

【実施にあたっての工夫】

○コーディネーターとの協働…地域連携事業協議会での方針・意見を受け、コーディネーターと学校が協力しながら企画の立案・運営を行っている。コーディネーターと地域の結びつきが広がりつつある。

○PTA・おやじの会・家庭教育学級との協働…夏と冬のフェスティバルはおやじの会が中心となって計画・実施し、「子どもたちとのふれあい」をテーマに様々な遊びを行った。さらに、PTA 役員や家庭教育学級の協力で、夏は焼きそばやかき氷、冬は暖かい豚汁を子供たちに提供することができた。

○学校評議員との連携…学校関係者評価委員会にて、地域住民である学校評議員からの意見も運営に反映している。

● 事業を実施しての効果・成果

参加した子供や保護者から「お母さんが大変な思いをして自分を産んでくれたことが分かった（命の大切さ）」、「来年も、また参加したいです（親子料理教室）」、「子供と全力で遊べる機会を作ってください、ありがとうございました（ウインターフェスティバル）」などの声が寄せられている。また、学校評価保護者アンケートでも、「サタデースクールがあるところが、伏古小の良いところだ」との声をたくさんいただいている。親子交流の場にもなり、充実した活動が実施できていると実感している。

保護者も運営に携わるようになり、「あの日に聞いてみるよ」「〇〇さんをお願いしてみようか」など、保護者から地域への働きかけがでてきた。地域・家庭・学校の関係が強化されつつある。

● その他

・夏休み・冬休み開始の2日間は、保護者・教師が中心となって子供たちの学習を支援する「サマースクール/ウインタースクール」が開催される。ほとんどの子供たちが長期休みの宿題に取り組んでいる。保護者からの開催要望が多く、毎年続けられている活動である。

・専門家を講師に招き、「PC モラル教室」を開催した。「インターネットを使うのは楽しいけど、怖いことも起きるんだなと思った」など、子供たちは情報機器を活用する際の注意点を学ぶことができた。



ウインターフェスティバルの雪積み競争
「外で遊んだのが、久しぶりで楽しかった」（アンケートより）



学習を支援するサマースクール
「先生やお母さんたちが、分かりやすく教えてくれました」（アンケートより）

ポイント

保護者の運営への参画や地域の専門家を招いた体験型学習の実施など、土曜日や長期休暇ならではの取組が素晴らしいですね。